

令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第8区)

越谷市 定数4人
埼玉県選挙管理委員会

大軍拡・大增税NO!

物価対策・子育て支援 あなたの願いを

ばばひろしへ



ばばひろし

日本共産党

戦争の心配ない社会を 子どもたちに

岸田政権は、軍事費を2倍に増やそうとしています。軍事対軍事で日本の安全を守ることとはできません。大軍拡をただちにストップし、9条を活かした対話による枠組みで東アジア地域の平和と安定をつくり出します。子どもたちや若いみなさんに戦争の心配のない社会を残すために、全力で取り組みます。物価高騰で市民生活がきびしさを増しています。消費税を5%に引き下げるなど家計支援、子育て支援をさらにすすめます。

子育て・くらし 応援の政治を すすめます



子育て支援 3つのゼロ
●子どもの国保税・均等割はただちに廃止します
●小中学校の給食費無料にします
●子ども医療費18歳まで無料にします

高齢者障がい者に安心を

新しい埼玉にむかって
●LGBT(性的マイノリティ)等、どんな差別も許さず、誰もが自分らしく生きられる社会にします
●原発ゼロ・気候危機打開へ、再生可能エネルギー促進のため融資や助成制度を拡充します

命とくらしをまもる

県水道料金20%引き上げをストップさせます
●医師確保へ医学部設置を拡充するとともに、県立大学に医学部設置を求めます

県議時代、私は新方川の改修などをすすめてきました。県立大学に医学部設置や子ども医療費助成の年齢引き上げなど実現のため、馬場さんにバトンタッチします。ご支援をよろしくお願いいたします。

金子まさえ
越谷市議会議員
(元県議会議員)



ばばひろしhistory

- 貧困や福祉問題に目覚めた学生時代
学生時代のセツメント活動を通して、貧困問題や福祉の課題に関心が生まれ、その大本にある政治を変えたいと日本共産党に入党しました。
- 会計事務所で長年働き、消費税反対の運動
会計事務所で32年間働き、中小企業の支援をしてきました。消費税反対運動の先頭にも立ちました。
- 事業者支援の経験を県政に
長年の経営者支援の経験を活かして、全国第6位の財政力を市民のために活かしてこそ、県民のいのちと暮らしを守ることができるの思い新たに。

越谷市大沢在住●1957年長崎県島原市生まれ
●同志社大学法学部卒●児童保育指導員
9年間●株第一経営相談所に32年間勤務

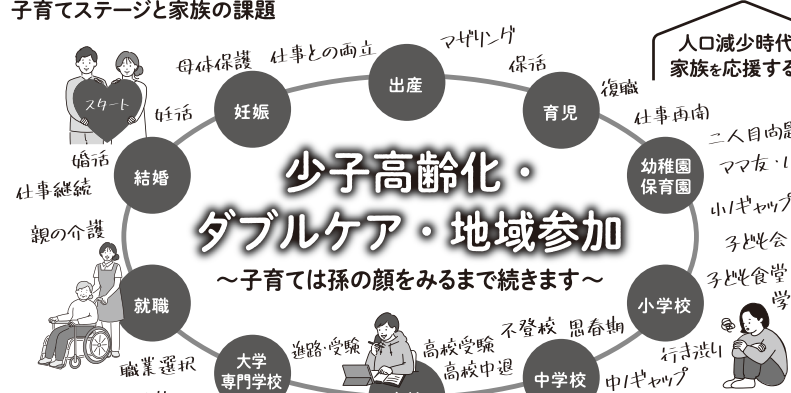
変えるなら今!大野やすしを選んで「越谷」と「埼玉」の政治を変えよう!!

◆「選ばれるまち『越谷』」を築く取組み

- 以下の7つについて、埼玉東部南100万人を見据えた未来への投資と基盤整備の課題として、県政の立場からブレークスルーを検討してまいります。
- 1 南越谷にぎわい創出事業の展開と越谷サンシティ再整備の実現
 - 2 越谷レイクタウン水辺のまちづくり構想の具体化
 - 3 越谷駅北越谷駅周辺の、中心市街地再活性化策の検討推進
 - 4 都市計画道路浦和野田線や東埼玉道路など道路網の整備促進
 - 5 中川綾瀬川流域の総合的な治水対策の推進
 - 6 県立大学の充実、市立病院の建替など、医療介護福祉の体制、しくみづくりの強化
 - 7 萩島産業団地、道の駅、越谷市場の再整備、(仮称)出羽公園駅、東武スカイツリーライン北越谷駅以北の高架化、上下水道統合など、都市整備に関する懸念事項の検討推進

政治家 大野やすし 覚悟を持って、挑戦します!

プロフィール
昭和38年8月7日 越谷生まれ越谷育ち
越谷くるみ幼稚園、越谷小学校、
中央中学校、越谷高校、明治大学政経学部卒
東京23年(建設・計画・分権・行革・防災など)勤務、
2011年市議初当選以後再選3回、2021年副議長長選、
2022年初代予算決算常任委員長長選



◆共働き子育て家族応援の3つの方向

- 子育ては孫の顔をみるまで続きます。以下の3つの方向により様々な課題のハードルを引き下げ、乗り越えられるノウハウを地域の知恵として提供できるしくみづくりを進めていきます。
- 1 共働き子育て家族を社会全体で応援する体制を築く。
 - 2 保育料、学費など教育費を支払う親の負担を軽減する経済的支援を導入する。
 - 3 自己実現のみを追求する教育から家族や地域社会を支えつつ自己実現を両立する教育に方向転換を図る。

市議3期12年の取り組み

「新しく住む人も古くから住む人もともにふるさとと呼べる越谷」を目指し、3つの主張と経験から取り組む5つの施策を、基に、市政の課題に取り組んでまいりました。

人口減少に打ち勝つ社会

これまでの少子化への取組みを踏まえて妻とともに「人口減少時代の家族を応援する会」を今年1月立ち上げ活動しています。

県政に向けて

これまでの課題に加え、子育て、教育、ダブルケア問題など、人口減少問題に越谷から立ち向かうとともに、人口減少でも「選ばれるまち」越谷を築くため、埼玉東部南100万人を見据えた未来への投資と基盤整備を推進してまいります。

- 1 子ども・教育施策の推進
- 2 まちづくり・経済産業施策の展開
- 3 観光を通じた伝統・文化の活性化
- 4 高齢者危機管理施策の強化
- 5 行政改革の徹底

HP: <http://yasushi.com>
共同して4人の子育てで21日目
子育てでみんなの政治チャレンジ!



大野やすし

無所属

越谷発! 元気な埼玉を!

はしづめ昌児 実績

- 県内で初めて、災害時に活用する水洗トイレを搭載した移動型専用車両「トイレトレーラー」を越谷市に導入したほか、新方川の堤防かさ上げを施すなど防災対策への熱意は人一倍。
- 社会全体で子育てを応援するため、妊娠届・出生届けを提出した人へ合計10万円の現金給付とともに、子育てに関する幅広い相談支援の開始を実現。
- 物価高対策に対応するため、今年1月使用分からの電気・都市ガスの料金の値引き。

プロフィール
●昭和40(1965)年6月19日生まれ57歳。
●国立高知工業高専卒業。日本IBMに21年間勤務。
●平成19(2007)年4月 越谷市議会議員選挙に初当選。議長など3期務める。
●平成31(2019)年4月 埼玉県議会議員に初当選。現在1期目。公明党埼玉県本部広報宣伝局長。
●趣味: 読書、スポーツ観戦。家族構成: 妻、2男1女。

魅力あふれる越谷をつくる! はしづめ昌児4つのお約束

- 1 「子育てのモデル都市 越谷」
 - 誰もが子育てがしやすい街へ、18歳までの子ども医療費完全無償化をめざします。
 - 公明党が主導して出産育児一時金を50万円にまで拡充します。
- 2 「安心・安全 快適都市 越谷」
 - 越谷市内に、近隣5市・1町の防災拠点にもなる「越谷版・道の駅(仮称)」設置を進め、越谷市のさらなる農業の魅力発信・地域経済の活性化を図ります。
 - 県民健康福祉村をはじめとして、市内にドッグラン施設の誘致をめざします。
 - 川に挟まれた越谷市では、水害対策・防災対策は緊急の課題です。第二大吉貯水池の新設、市街地の浸水対策を進めます。また、避難所にもなる小中学校の体育館へのエアコン設置を約束するとともに、県立高校の体育館にも設置をめざします。
- 3 「誰にも優しいまち越谷」
 - お年寄りやひとり暮らしでゴミ捨て場まで行くのが困難な人のサポートや、自治会ごとに実施しているゴミ捨て場の清掃活動などを円滑にできる支援体制の構築をめざします。
 - お年寄りや障がい者の方々が、安心して生活できるよう、移動型の買い物支援、自動運転バスの導入、補聴器の購入費用助成に取り組みます。
- 4 「教育支援 充実の越谷」
 - 奨学金の返還が難しく生活に苦勞されている人を支援するため、越谷市として、中小企業に勤める方々の奨学金を一部補助する制度の実施を働きかけていきます。
 - 家計の負担軽減へ、小中学校の給食費を段階的な無償化をめざします。

私は、県議7期、市議3期の計16年間、越谷市から埼玉県を盛り上げていくとの決意で、県民・市民の皆さまから寄せられた二〇〇〇件の声を、迅速に誠実に、政治の現場へお届けして参りました。今後も、寄せられたご相談は必ず実現させるとの思いで一生涯懸命に働いて参りますので、どうかご支援をよろしくお願いいたします。



はしづめ昌児

公明党 公認候補

私も応援します

大野 元裕 埼玉県知事
福田 あきら 越谷市長
越谷市議会議員 山田 ゆう子
清水 泉
大田 ちひろ

プロフィール
●1975年 春日部市武里団地生まれ
●あゆみ幼稚園、春日部市立沼端小学校・谷原中学校
渋谷教育学園幕張高校
東京都立大学人文学部教育学専攻卒
●2003年 障害者団体「わらしの会」関連の介助派遣事業所勤務
●2007年 越谷市議選、初当選、3期務める
●2019年 埼玉県議選、初当選
障害者福祉、子育て、自治のまちづくり、自然エネルギー推進・脱原発、平和などに重点的に取り組む。
【趣味】登山
【好きな言葉】 連帯を求めて孤立を恐れず
【家族】 妻、娘2人

つながる、共に生きる。

子どもも障害のある人もお年寄りも、その人らしく安心して暮らせる埼玉

- ・貧困と格差をなくす
- ・孤立した子育て・介護を解消し虐待をなくす
- ・往診できる医師を増やすなど在宅医療の充実
- ・障害のある子どもも一緒に学ぶインクルーシブ教育の推進
- ・フリースクールや夜間中学など多様な学びの場を増やす
- ・LGBT等の性的少数者があたりまえに暮らせるための社会環境整備

これから実現します

いきいき働き、活動できる埼玉

- ・高齢者や障害者、育児中の人たちも働ける場づくり
- ・空き家をお年寄りや子どもたちの居場所へ再生
- ・コミュニティバスなど公共交通を充実

持続可能な循環型社会を次世代に

- ・再生可能エネルギーを増やし、エネルギーの地産地消と脱原発を進める
- ・土木工事等への放射能除染土の利用をさせない
- ・プラスチックごみの再生利用など、ごみ減量の徹底

越谷市民ネットワーク 3つのルール

- 1 福祉の現場の経験を県政に
議員は最長3期(12年)で交代
代わり合うことで参加の輪を広げます。
- 2 議員の報酬はみんなの活動費
議員報酬は市民の政治活動のために有効に活用します
お金の流れはすべて公開します。
- 3 選挙はカンパとボランティア
会員ひとりひとりの力(知恵、時間、労力、資金)を生かし大勢による参加型の選挙活動を行っています。



辻こうじ

埼玉県市民ネットワーク

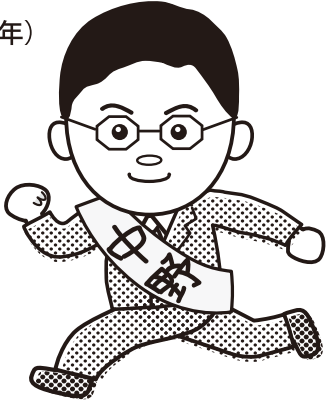
令和5年4月9日執行

埼玉県議会議員一般選挙公報(東第8区 越谷市 定数4人)

埼玉県選挙管理委員会

プロフィール 昭和50年10月17日 京都市生まれ。和歌山大学教育学部卒業。中学校教諭免許状(社会)取得。有名進学塾の塾講師として勤務後、2004年、妻、幼い子ども二人と共にニュージーランドへ移住。(株)留学館(本社:東京)Kantar TNS New Zealand(本社:Auckland)勤務後、日本の将来への不安が高まり、政治を志すため日本への再移住を決意。2019年6月の蕨市議会議員選挙に立候補、初当選(1期) 2020年4月議会内会派「日本維新の会・無所属連合」代表へ。2022年、埼玉県政対策委員(越谷担当)に就任。埼玉維新の会では政調委員長、選対委員長、事務長を歴任。

趣味: 野球(草野球歴8年)
カラオケ、旅行
B級グルメの食べ歩き



中野たかゆき重点政策 ▼埼玉県版 維新八策

- 埼玉県議会改革**
1 めるま湯の県議会に喝!議員報酬2割カット、議員定数3割カット!
- 行財政改革**
2 国や市との役割分担の明確化。権限・財源は、国⇒県⇒基礎自治体⇒民間へ移譲
- 安全・安心といのちを守る広域行政**
3 警察官の増員と消防・水道といった広域行政の強化で、県民のいのちを守る事業を強化、持続可能なものに
- 教育・子育て支援の拡充**
4 私立高校無償化の所得制限撤廃と、多様な公教育ニーズへの対応で「教育の埼玉」を実現
- 経済・雇用対策と民間活用**
5 埼玉県と越谷市が連携した独自の規制緩和により、企業誘致、新たなビジネス・雇用の創出と、民間活用による「住みやすく成長する埼玉」の実現
- 時代に合った交通施策の推進**
6 都市計画道路浦和野田線(北越谷駅付近)と、国道4号東埼玉道路の早期推進
武蔵野線南越谷駅にホームドア設置
- 県内の医師不足解消**
7 国会議員団と連携し、規制改革による埼玉県内への大学医学部新設
- 越谷を次のステージへ**
8 サンシティ跡地の有効利用で魅力ある街づくり
運転免許センター機能を越谷へ新設

私には夢があります。
全ての方がずっと住み続けたいと思える魅力ある埼玉県・越谷市へ。

私には覚悟があります。
そのためには、しがらみのない改革を埼玉県政で実現し、従来の税金の使われ方を徹底的に見直す。

教育の現場、市議会議員時代を通じて、新しい時代を切り拓く必要性を痛感している

私だからこそ
できる政治があります。

日本維新の会は
あらゆる企業・団体・組織から
政治献金は頂けません。
しがらみのない政治を
いまこそ埼玉に!



日本維新の会公認
中野たかゆき

埼玉の未来を

立憲民主党
The Constitutional Democratic Party of Japan

みんなで作る。

細川たけしが
かかげる3つの重点施策

- 安心と安全を全ての県民に**
 - 大規模地震に対応するまちづくり。
治水対策を万全にし、水害対策の強化。
 - ウイルス等による感染症拡大防止強化。
(医療体制やワクチン接種体制等の再構築)
 - 特殊詐欺の撲滅。
駅前等の繁華街における防犯対策の強化。
- 全ての人が輝ける自治体に**
 - 健康寿命の延伸対策と、
年齢を重ねても輝ける場所の確保。
 - 全ての子どもと障がい者が安心できる、
多様な居場所づくりの強化。
 - いつ・どこにいても子育てで悩まない、
子育て支援策の強化。
- 持続可能なまちづくりへ**
 - 豊かな自然を守り、
地球環境に配慮した社会システムの構築。
 - 交通渋滞を緩和し、誰もが安全に通れる
交通ネットワークの構築。
 - 地域産業の活性化のため、地域と県が連携し、
新しい価値を創造する。

プロフィール

・弥栄小学校、北陽中学校、獨協埼玉高校 卒業
・東海大学工学部卒業・(国立)北陸先端科学技術大学院大学修士課程 修了
・衆議院議員 細川律夫事務所秘書
・越谷市議会議員初当選(2007年)
・埼玉県議会議員選挙惜敗(2011年)
・越谷市議会議員 2、3期当選(2015年、2019年)
主な所属 消防団、鷲後小PTA会長、
りっちゃん連連長(南越谷阿波踊り)他
家族構成 妻、息子(中学生)、娘(小学生)

地元を愛する45歳

細川たけし政策 他
詳しくはホームページから
ご覧いただけます。



立憲民主党公認
細川たけし

浅井明

プロフィール

越谷生まれ、越谷育ち。家業の布団の仕立ての修行をしながら、県立越谷高校校定時制を卒業。3期12年越谷市議会議員を務め、平成27年4月より、埼玉県議会議員として活躍。長年にわたる熱心な党活動は、党本部や党埼玉県連からの評価も高く、「越谷のミスター自民党」の異名を持つ。世代を超えたコミュニケーション力に長け、若者世代からの信頼も厚い。おうちごはんや銭湯が好き。猫好き。



2期8年の実績と経験であなたと市・県・国をつなぐ

浅井明 7つの政策

こども家庭庁の設立をチャンスと捉え
国と積極的に連携し人口減対策を推進

若い世代を対象として出会いの場や機会を提供する等の結婚支援策を推進。少子化対策として、2人目、3人目の出産を望みややすくするための環境づくりの推進。併せて高齢者が元気に地域で活躍できるための支援策の拡充。

越谷警察署新庁舎建設決定!
越谷市の治安を守るために警察官増員を強く要望

越谷市内の治安を守る要所である越谷警察署新庁舎建設を埼玉県警察本部長に強く要望し実現につなげた。併せて県会定例会で、警察官の増員、デジタル化推進による警察業務基盤強化についても積極的に質問し実現を目指す。

都市計画道路・浦和野田線(元荒川工区)の
整備推進

県内東西方向の移動円滑化、周辺道路の渋滞緩和、生活道路の安全確保、避難経路の確保のため浦和野田線の実現に向け、大野元裕埼玉県知事にも直接交渉し、精力的に取り組んでいる。今後、用地測量などが進められるが、地域の声に耳を傾けながら、調整役として整備を促進する。

四代目吉川橋完成!
交通の円滑化と安全確保推進

新たな吉川橋の完成に伴い、分断された地域間の移動を安全に行えるよう、歩行者も自動車も通れるボックスカルバートの設置を強く要望し実現につなげた。引き続き、レイクタウン地区の交通の円滑化と安全確保に取り組む。

埼玉県中央東部未整備広域都市計画道路
事業化の推進

埼玉県東部の南浦和・越谷線、健康福祉村・戸塚線、東川口駅・越谷線の3路線の整備について、関係する1区3市の県議会議員、市議会議員の有志と共に事業化実現を目指す。粘り強く活動を継続した結果、調査費の計上などの成果を挙げつつある。

米食の消費拡大・米粉加工用米の作付け
拡大の推進

米農家の経営安定化を図るため、主食としての米食の消費拡大に努めつつ、小麦粉の需給ひっ迫や健康志向により、米粉が世界的に注目を集めることに着目し、加工・流通販売との連携促進により米粉の生産促進に取り組む。

市⇨県⇨国の連携促進
若者世代とも積極的に連携

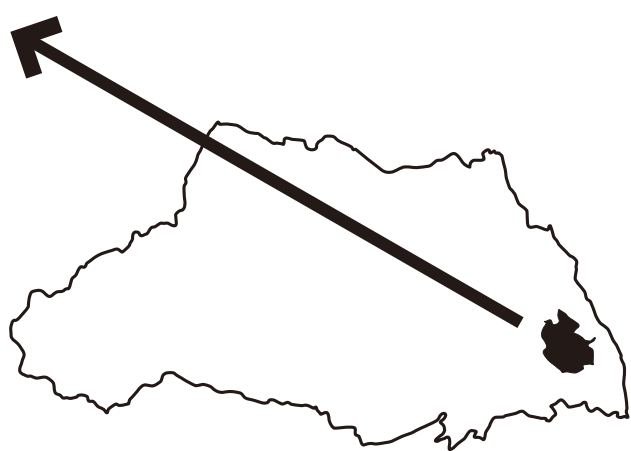
地域づくりを積極的に進めるためには、越谷市や国との連携が欠かせない。3者の潤滑油として、一貫して、連携促進強化に努めている。また、地域づくりの担い手育成にも力を入れており、若者世代との意見交換にも積極的に取り組んでいる。



自民党公認
浅井明

東第8区 越谷市の選挙区域

越谷市



18歳から投票できます。

埼玉県地図

4月9日(日)は投票日

投票時間 午前7時から午後8時まで
(投票所により異なる場合があります。)

親子で投票にいこう

埼玉県選挙管理委員会では、選挙速報をホームページで公表します。

埼玉県選管

検索

埼玉県選挙管理委員会

※裏面にも記載があります。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿をそのまま写真にとり、印刷したものです。